

令和7年2月定例会

福井県議会だより

第48号

令和6年3月16日 福井・敦賀開業

次は京都・大阪!

北陸新幹線

早期全線開業を目指して!

大阪 ↔ 約55分 → 福井
京都 ↔ 約40分 → 福井

※全線開業の所要時間は国土交通省のルート調査結果(平成29年3月)に基づく推試算



北陸新幹線W7系

題字は福井県立福井商業高等学校3年 出倉 杏奈さんの作品です。

★福井県議会SNS★

FacebookやInstagramで議会の活動を発信しています!
ぜひご覧いただき、いいね!やフォローをお願いいたします。

Facebook



Instagram



審議の様子はYouTubeをご覧ください▶

代表質問 2月20日



自民党福井県議会
力野 豊 議員



知事政治姿勢について

- 令和7年度当初予算案について、これまで様々な少子化対策等に多額の予算を投じてきたが、結果として県の人口は減り続け、婚姻数や出生数も減少傾向にあることを踏まえ、これら多くの事業に投資し続ける意義と事業の効果・成果に関して、知事の見解を伺う。

原子力行政について

- 共創会議において示された立地地域の振興策に対する評価や、国や事業者計画の確実な実現と早期の具体化をどう求めていくか、所見を伺う。



自民党福井県議会
森 嘉治 議員



産業行政について

- 県内中小企業における賃上げの状況について何うとともに、物価高に負けない更なる賃上げの実現に向け、県としても、県内中小企業の経営改善を図る支援を拡充すべきと考えるが、所見を伺う。

土木行政について

- 福井空港について、早期に福井空港新空港ビルの構想(案)を策定し、福井空港再整備に向けて次のステップへ進むべきであるとするが、策定の進捗状況について伺う。



民主・みらい
三田村 輝士 議員



知事政治姿勢について

- 使用済燃料対策ロードマップ見直しについて、中間貯蔵施設の2030年頃の操業開始は困難と思われるが、知事の所見を伺う。併せて、中間貯蔵施設への搬出を前提としている乾式貯蔵施設の設置について、現状では事前了解はできないと考えるが、所見を伺う。

農業行政について

- 中山間地域での米の生産基盤の強化に向け、農業機械への支援を柔軟に拡充しながら経営移行できる体制を作っていくべきと考えるが、県の認識を伺う。

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



一般質問

2月26日・27日

自民党福井県議会
南川 直人 議員



- 原子力技術の継承・日本における原子力教育発展のために県のなすべきことは!
- 小規模事業所でのストレスチェックの実施義務化に向けた取組
- 産業廃棄物の300m²未満の一時保管場所における問題点

福井県に原子力頭脳の集中。外国資本に頼らない原子力技術の発展のため。

越前若狭の会
藤本 一希 議員



- 藩札の再発行と経済圏の確立
- 食料安全保障
- エネルギー戦略
- 移民の規制
- 外資の規制

総合計画に反対し、経済政策・安全保障・移民や外資への規制を訴えました。

越前若狭の会
中村 綾菜 議員



- 若者の県内定着促進
- 新しく整備される県営産業団地の戦略的活用と半導体産業の誘致
- ふくい新鮮な魚をもっと県内・全国・世界へ!
- 地域の文化芸術を全国・世界へ!そして未来へ!

文化団体の活動(絵画・音楽・演劇・伝統芸能等)支援予算が“2倍”に!!

越前若狭の会
細川 かをり 議員



- 原子力行政
- 中山間地域の荒廃
- 生徒の進路選択
- 制度改革等と子どもの生活環境

様々な制度改革が、子どもの生活にどんな影響を及ぼすかの議論を国に求める。

民主・みらい
北川 博規 議員



- 養護教諭の現状と今後の方向性
- 「放課後児童対策パッケージ2025」、「福井県子ども子育て応援計画(案)」と「放課後等デイサービス」
- いじめ重大事態対応における準備体制

今後必ずすべての人の人格と人権を尊重した施策の大切さを訴えていきます。

民主・みらい
野田 哲生 議員



- 使用済燃料対策ロードマップ
- 地方創生事業の担い手不足
- 水産業のあしたに架ける基本計画
- 若者スタートアップ支援

陸上養殖と県産魚の付加価値への支援と、若者スタートアップの強化を提言。

自民党福井県議会
福野 大輔 議員



- 降雪時の予防的通行止め
- 一乗谷朝倉氏遺跡
- 選択的夫婦別姓制度

選択的夫婦別姓制度が子どもに与える影響などデメリット面を挙げました。

自民党福井県議会
渡辺 竜彦 議員



- 福井港丸岡インター連絡道路
- 農業支援に対する取組
- 海岸・河川漂着ごみ対策
- 磯部川に対する取組

県民の皆様が、笑顔で毎日を過ごせるよう全力で、取り組んでいきます。

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください

一般質問

2月26日・27日

自民党福井県議会
酒井 秀和 議員

- ・持続可能な開発目標 (SDGs)
- ・第3セクター等の在り方
- ・地域おこし協力隊

人口減少・少子高齢化対策に関連する次世代へ繋がる提言に努めます。

公明党
西本 恵一 議員

- ・認知症対策
- ・介護支援専門員の負担軽減
- ・子どもの居場所づくり支援
- ・道路陥没対策

自分らしい暮らしを続けられる新しい認知症観の普及・周知を行ってほしい。

自民党福井県議会
時田 和一良 議員

- ・県内へのUITターン
- ・福井県における食品、農産物の輸出
- ・能登半島地震をふまえた福井県の対応

県内へのUITターンについて、県の施策など情報発信をさらに強化すべきです。

自民党福井県議会
田中 宏典 議員

- ・エネルギー基本計画
- ・使用済燃料の県外搬出
- ・災害制圧道路、避難道路の整備
- ・原子力リサイクルビジネス
- ・核燃料税および交付金の見直し

エネルギー基本計画に基づく、原子力・核燃料サイクル政策を推進せよ！

自民党福井県議会
笹原 修之 議員

- ・文化観光の磨き上げによる福井県の魅力増進・コンテンツ造成
- ・県営総合公園の再整備による利用率向上と環境保全
- ・洋上風力発電における「広域サプライチェーン」と「地産地活」

福井ならではの歴史・文化を活かし、地球に優しい洋上風力発電の実現を！

自民党福井県議会
兼井 大 議員

- ・雪に強いふく育県
- ・森林・林業・木材産業
- ・スポーツ、文化芸術施設の重要性
- ・生活インフラ整備の老朽化
- ・「SORA to DAICHI(ソラトダイチ)」六呂師高原

「みんなで会議」で頂きました皆さまのご意見をお伝えさせて頂きました！

ふくいの党
山岸 みつる 議員

- ・R7予算案の総論～人手不足と生産性の向上
- ・バス運転士不足とデマンド交通・自動運転
- ・コメ不足対策と米農家支援の拡充
- ・県事業「万博こども無料券」の県民理解と提案

万博へ行けない小中高生たちのことも最大限考えた予算執行を。

自民党福井県議会
田中 三津彦 議員

- ・特定健診およびがん検診等
- ・国の防災体制強化に関連して
- ・首都圏での新幹線開業効果の持続
- ・給食における地場産食材の活用
- ・大阪・関西万博

国の災害物資備蓄拠点、日本海側唯一の特定利用港湾・敦賀港に!!

ふくいの党
三宅 わたる 議員

- ・新幹線開業2年目の観光政策姿勢
- ・次期ふくい観光ビジョンおよび令和7年度予算案における団体旅行分野の扱い
- ・社会や地域課題に取り組む「ソーシャルビジネス」への支援策
- ・投票率向上のための積極的な取組

先行事例を踏まえ開業2年目の難しさがあるからこそ着実な誘客策を！

新人議員を
紹介します

中西昭雄議員



三宅わたる議員

議員の辞職に伴う福井県議会議員補欠選挙(越前市今立郡南条郡選挙区)が1月24日に告示され、中西昭雄氏と三宅わたる氏が初当選されました。任期は、令和7年2月5日から令和9年4月29日までです。

令和7年6月定例会会期日程(予定)

6/16(月)	開 会
19(木)	代表質問
24(火) 25(水)	一般質問
26(木)	(一般質問 予備日)
27(金)	常任委員会(総務教育・産業)
30(月)	常任委員会(厚生・土木警察)
7/ 3(木)	予算決算特別委員会
8(火)	閉 会

常任委員会

3月3日・4日・5日

総務教育常任委員会

「福井県手数料徴収条例の一部改正について」などの15議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

また、請願1件の審査も行い、「選択的夫婦別姓制度を直ちに導入することを国に求める意見書提出に関する請願」について不採択と決定しました。

所管事務の調査では、「県立大学第四期中期計画案」、「福井県庁長期インターンシップの実施」、「県職員の副業・兼業」、「福井県嶺南地域公共交通計画案」、「北陸新幹線敦賀以西の整備」、「福井城坤櫓等の復元整備」、「教育振興基本計画案」、「高校の授業料無償化」、「教員採用試験嶺南採用枠」などについて議論しました。



福井県庁長期インターンシップでの課内業務打合せの様子

厚生常任委員会

「福井県青少年愛護条例の一部改正について」などの11議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「見直し後の使用済燃料対策ロードマップ」、「防災対策」、「避難所等の環境整備」、「原子力リサイクルビジネスの新会社設立」、「第二種特定鳥獣管理計画(ツキノワグマ)(案)」、「福井県こども・子育て応援計画(案)」、「福井県立病院中期経営計画(第6次)(案)」などについて議論しました。



「こども・子育て応援計画(案)」策定に向けた子育て世帯との意見交換の様子

産業常任委員会

「福井県工業技術センター使用料および手数料徴収条例の一部改正」「福井県六呂師高原キャンプ場の指定管理者の指定」の2議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「北陸新幹線沿線以外の地域の観光」、「県内中小企業の取引適正化への支援」、「中山間地域の農業支援」について質疑を行いました。このほか、「次期福井県スポーツ推進計画案」、「県内企業における生成AIの活用」、「労働者のストレスチェックの実施」、「若狭ぐじ等の漁獲量と県内消費」などについて議論しました。



京都市で開催された「若狭ぐじ極」の勉強会の様子

土木警察常任委員会

「宅地造成及び特定盛土等規制法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」などの6議案について審査を行い、原案どおり可決しました。

所管事務の調査では、「中部縦貫自動車道開通見通しの公表」、「国道8号の渋滞対策」、「大雪による高速道路と国道の同時通行止め」、「オンラインカジノの県内の実態」、「横断歩道での歩行者優先の意識改善」について質疑を行うとともに、「道路整備プログラムの進捗状況」、「上下水道の耐震化にかかる県の支援」、「原子力施設の警戒警備の課題」、「万引き対策」などについて議論しました。



委員会による中部縦貫自動車道大野油坂道路の工事現場視察の様子

審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください



予算決算特別委員会 3月10日・11日

自民党福井県議会
山本 建 議員



- ・ SNSアカウント乗っ取り被害
- ・ 県内企業を応援する取り組み
- ・ 鳥獣害対策
- ・ 食育とは何を教えているのか？

県民の所得増に向け、県内企業の応援策について質疑しました。

自民党福井県議会
大森 哲男 議員



- ・ 想像を超える人口減少と少子化対策
- ・ 福井城址整備(坤櫓復元整備)
- ・ 県立病院の経営改革

想像を超える人口減少と「少子化対策」有効な施策を実行すべき！

自民党福井県議会
山浦 光一郎 議員



- ・ 使用済燃料対策ロードマップ
- ・ 国道8号の混雑緩和
- ・ 県内労働力の活用と働きやすい環境づくり(特に看護系人材)
- ・ 県外からの観光客が食事をする場所(養浩館と魚市場)の整備
- ・ 過去議論した施策(私立高校学費と子どもホスピスと子宮頸がんワクチン)の進展

子どもホスピスや高校助成等の実現に向けて引き続き頑張っていきます！

ふくいの党
堀居 哲郎 議員



- ・ クリアランス集中処理事業
- ・ 本県の原子力人材育成と原子力発電の理解向上
- ・ 嶺南地域の観光政策
- ・ ふるさと教育

嶺南地域の観光政策を拡大し稼げる観光にしっかりと取り組むよう要望した。

自民党福井県議会
松崎 雄城 議員



- ・ 北陸新幹線小浜・京都ルート
- ・ 高校授業料無償化

北陸新幹線の環境への配慮と高校の探究学習の強化等について確認しました。

民主・みらい
渡辺 大輔 議員



- ・ 使用済燃料対策ロードマップの実効性
- ・ 学校における集団フッ化物洗口

使用済燃料対策ロードマップの実効性、学校におけるフッ化物洗口について質疑。

自民党福井県議会
西本 正俊 議員



- ・ 北陸新幹線の早期全線開業
- ・ 使用済燃料対策ロードマップ
- ・ 防犯カメラの設置促進
- ・ 介護人材の不足と人口減少問題

北陸新幹線小浜京都ルートの理解促進と懸念払拭の為の情報発信を求めた。

自民党福井県議会
清水 智信 議員



- ・ 人手不足対策
(1)スポットワーク活用
(2)外国人材活用(福井ワラス)
- ・ (3)理系人材確保
- ・ ふく育県の給食
- ・ 三世代同居・近居

スポットワーク支援や理系人材の確保、市町の給食支援、外国人材の活用を提言。

自民党福井県議会
小堀 友廣 議員



- ・ 自転車の活用と観光
- ・ 農業問題

自転車活用による観光振興と環境整備、農業経営の強化、農村の夢ある未来へ。

自民党福井県議会
田村 康夫 議員



- ・ 観光・誘客(インバウンド)対策
- ・ 公共交通「ハピラインふくい」
- ・ 「医療DX」推進
- ・ M&A、移住
- ・ 公安行政

県民鉄道「ハピライン」の利便性と医療先進県に向けて県の対応を正す。

自民党福井県議会
山岸 猛夫 議員



- ・ 県政全般

県政の重要課題について活発に議論が出来たと思います。

代表質問、一般質問を行った議員については、この欄には掲載していませんが、予算決算特別委員会では、中村綾菜議員、力野豊議員、山岸みつる議員、三田村輝士議員も質問を行っています。

質問とそれに対する理事者の答弁の様子は、議会ホームページからYouTubeでご覧になれます。

本委員会に付託された令和7年度福井県一般会計予算などの39議案について審査を行った結果、原案のとおり可決しました。審査の過程であった主な質問や意見は次のとおりです。

使用済燃料対策ロードマップについて

六ヶ所再処理工場の計画どおりの竣工を前提としていることへの論及が多く、委員から「知事を含め理事者から様々な考えが示されました。それらの議論を踏まえた結果、委員から「知事の様々な決意を聞き、いろいろと理解できた。ロードマップの実効性については一定の理解をしたい」との意見が示された上で、改めて知事の決意をただしたところ、知事からは「できるだけ早く関西電力の社長、経済産業大臣に対してロードマップの確実な実行、立地地域の振興について責任ある対応を確認した上で、県としてロードマップの実効性を判断したい」との考えが示されました。

一方で、ロードマップが実行できなかった場合の具体的な担保がないことなどを理由として、その実効性は認められないとの意見もありました。

このほか、北陸新幹線の早期全線開業、人口減少対策など広範多岐にわたる課題に対して、理事者の見解と対応をいただきました。

2月定例会は、2月17日から3月14日まで26日間の日程で開催されました。知事から提出された令和7年度福井県一般会計予算など計73件の議案が可決され、閉会日に追加提出された令和6年度福井県一般会計補正予算も可決されました。請願1件は不採択となりました。

また、議員から提案された条例等2件が可決され、意見書4件は3件が可決、1件が否決されました。



議決の状況 ※会派ごとの賛否の状況はホームページでご覧になれます。

各会派の賛否状況

2月定例会

【知事提出議案】

○可決された議案

- ・令和7年度福井県一般会計予算
- ・令和7年度福井県公債管理特別会計予算
- ・令和7年度福井県用品等集中管理事業特別会計予算
- ・令和7年度福井県災害救助基金特別会計予算
- ・令和7年度福井県国民健康保険特別会計予算
- ・令和7年度福井県母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算
- ・令和7年度福井県営産業団地整備事業特別会計予算
- ・令和7年度福井県中小企業支援資金貸付金特別会計予算
- ・令和7年度福井県沿岸漁業改善資金貸付金特別会計予算
- ・令和7年度福井県林業改善資金貸付金特別会計予算
- ・令和7年度福井県県有林事業特別会計予算
- ・令和7年度福井県駐車場整備事業特別会計予算
- ・令和7年度福井県港湾整備事業特別会計予算
- ・令和7年度福井県病院事業会計予算
- ・令和7年度福井県臨海工業用地等造成事業会計予算
- ・令和7年度福井県工業用水道事業会計予算
- ・令和7年度福井県水道用水供給事業会計予算
- ・令和7年度福井県臨海下水道事業会計予算
- ・令和7年度福井県流域下水道事業会計予算
- ・福井県手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県県税条例の一部改正について
- ・福井県一般職の職員等の旅費等に関する条例の一部改正について
- ・福井県の部制に関する条例の一部改正について
- ・福井県職員等の退職手当に関する条例の一部改正について
- ・福井県職員等の定年等に関する条例の一部改正について
- ・福井県職員等の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- ・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

- ・福井県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について
- ・福井県個人番号の利用等に関する条例の一部改正について
- ・福井県青少年愛護条例の一部改正について
- ・福井県指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例および福井県指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例の一部改正について
- ・福井県立社会福祉施設に関する条例および福井県総合福祉相談所の設置および管理に関する条例の一部改正について
- ・福井県一時保護施設の設備および運営の基準に関する条例の制定について
- ・福井県社会福祉審議会条例の一部改正について
- ・福井県認定こども園の認定の要件に関する条例および福井県幼保連携型認定こども園の設備および運営の基準等に関する条例の一部改正について
- ・福井県医師確保修学資金等貸与条例の一部改正について
- ・福井県薬剤師確保修学資金貸与条例の制定について
- ・福井県工業技術センター使用料および手数料徴収条例の一部改正について
- ・福井県水道の布設工事の監督および水道技術管理者に関する条例の一部改正について
- ・宅地造成及び特定盛土等規制法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・福井県証紙特別会計条例の廃止について
- ・福井県立学校職員定数条例の一部改正について
- ・市町立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について
- ・指定管理者の指定について
- ・九頭竜川流域下水道の維持管理に要する市の負担の一部改正について
- ・包括外部監査契約の締結について

※令和6年度関係の議案はホームページをご覧ください。

【議員提出議案】

○条例・規則等

- ・福井県議会の保有する個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例（可決）
- ・福井県議会会議規則の一部を改正する規則（可決）

○意見書

- ・東京一極集中の是正に向けた抜本的な改善策を求める意見書（可決）
- ・訪問介護サービスの安定的運営に向けた支援を求める意見書（可決）
- ・国の責任ある原子力政策の着実な実行を求める意見書（可決）
- ・適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書（否決）

【請願】

- ・選択的夫婦別姓制度を直ちに導入することを国に求める意見書提出に関する請願（不採択）

傍聴規則を改正しました!

児童・乳幼児の傍聴が可能となりました。お子様連れの方もぜひ本会議・委員会の傍聴に来てください。

議会を傍聴してみませんか?

本会議と委員会は、県民の方も傍聴することができます。県政に関する様々な議論を生で見て、聴いてみませんか。

	定 員	事前申込	備 考
本会議	118人	不 要	・当日先着順 ・インターネット中継あり
委員会	・議会運営委員会、常任委員会: 8人 ・予算決算特別委員会: 12人	必 要 ※電子申請可	・申込締切は各委員会開催日の3日前 (土・日・祝日を除く)の正午 ・傍聴希望者が定員を超えたときは抽選により決定 ・予算決算特別委員会はインターネット中継あり

詳しくは福井県議会ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gikai-giji/bocho/index.html>



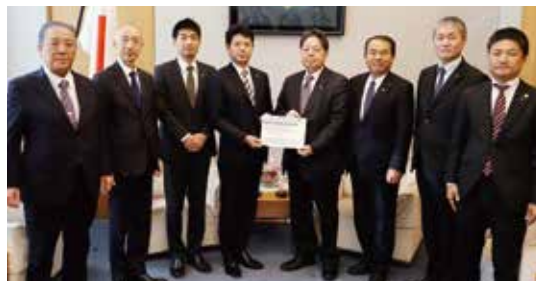
全国都道府県議会議長会

12月26日(木)、地方創生懇談会に宮本俊議長がオンラインで出席し、人口減少および地方創生に関する提言案の取りまとめが行われました。

1月22日(水)、定例総会に宮本俊議長が出席し、地方創生懇談会において提言された「人口減少に打ち勝つ新たな地方創生の推進に関する決議」が決定されました。翌23日(木)には、宮本俊議長が全国都道府県議会議長会副会長として、林内閣官房長官などに要請を行い、東京圏一極集中の是正に向け、国の取り組みの強化や地方への強力な支援を求めました。



定例総会



林官房長官

ICTワーキンググループ

3月21日(金)、福井県議会 ICT化推進ワーキンググループを開催しました。はじめに、DX推進課から県庁での生成AIの活用状況の報告、次にICTに精通した民間企業から議会活動への生成AIの活用方法などを聴取したのち、意見交換を行いました。

Microsoft365を利用した生成AI「Copilot」については、委員から有用な検索方法との意見があり、その活用方法等について、今後も同ワーキンググループにおいて検討していく方針を確認しました。



2月定例会トピックス ～北陸新幹線 全線開業に向けて～

令和7年3月16日、北陸新幹線県内開業から1年を迎えました。沿線地域へのアクセスが向上し、全国から多くの人々が本県を訪れています。北陸新幹線の更なる効果が期待される敦賀以西の全線開業に向けて、2月定例会における代表質問を紹介합니다。

自民党福井県議会 力野 豊 議員

Q 北陸新幹線敦賀以西の早期着工に向け、本県としてどのようなことを国や鉄道・運輸機構等に求めていくのか、今後の方針について知事の見解を伺う。

A (知事) 敦賀以西の早期着工のためには、昨年末、与党整備委員会がとりまとめた中間報告を速やかに具体化・実行していただく必要がある。今後は、科学的知見に基づく沿線地域への説明や、そのための体制強化を進め、一日も早くルートを一歩化し、丁寧な地元説明や地方負担・財源に関する議論を加速していただきたい。

民主・みらい 三田村 輝士 議員

Q 沿線自治体から賛否様々な意見が出ているが、小浜先行開業を打ち出した真意について、改めて知事に伺う。

A (知事) 小浜先行開業は事業費抑制などのメリットがあるが、重要なのは一日も早い全線開業であり、関係者と一致団結して要請活動を行っていく。

教えて!県議会 ～北陸新幹線 小浜・京都ルート～

令和6年3月に敦賀まで開業し、北陸新幹線は全体の8割が完成しました。残る敦賀～大阪間が完成すれば、東京と大阪を結ぶもう一つの新幹線の全線開業となります。

この敦賀以西を「小浜・京都ルート」で整備することにより、北陸と関西が直結し、移動時間の短縮や交流人口の拡大といった効果のほか、東海道新幹線とはまったく別のルートであるため、南海トラフ地震等の大災害時に東海道新幹線が運休した場合の代替ルートとなります。

小浜京都ルートには、以下の利点があります。

小浜・京都ルートの利点

- ・北陸～関西間の所要時間が短縮され、乗り換え不要で北陸と関西が直結
福井～新大阪間の所要時間55分(45分短縮)、料金6,460円
(参考:米原ルート 所要時間77分、料金9,780円)
- ・交流人口が1,910万人増加、約2,700億円/年の経済波及効果
- ・災害時に東海道新幹線の迂回ルートとして完全な代替補完機能を発揮
- ・国が環境アセスメントや事前調査に着手している唯一のルート

福井県議会では、一日も早い全線開業に向けて、小浜・京都ルートによる早期着工を国へ強力に働きかけていきます。

福井県北陸新幹線建設促進同盟会の公式YouTubeチャンネルでは、北陸新幹線の整備促進について分かりやすい動画を公開しています。ぜひご覧ください。

『大阪へGO!北陸新幹線サポーターズチャンネル』



北陸新幹線W7系



北陸新幹線建設促進同盟会 (<https://www.h-shinkansen.gr.jp/>) より

「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

福井県議会ホームページの「福井県議会だよりアンケート」のページから、ご感想、ご意見をお願いいたします。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県議会 議会局総務課

電話: 0776-20-0605 FAX: 0776-20-0674

HP: <https://www.pref.fukui.lg.jp/gikai/>

Facebook: <https://www.facebook.com/fukuikengikai>

Instagram: <https://www.instagram.com/fukuikengikai/>

令和7年4月25日発行